

## 要 旨

試験委託者  
環境庁

## 表 題

4-イソプロピルアニリンの藻類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験

## 試験番号

92053

## 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 4-イソプロピルアニリン
- 2) 試験生物： *Selenastrum capricornutum* (ATCC 22662株)
- 3) 初期細胞濃度：  $1 \times 10^4$  細胞/mL
- 4) 暴露期間： 72時間
- 5) 培養方式： 振とう培養 (100 rpm)
- 6) 試験濃度： 30.0、12.0、4.80、1.92、0.768、0.307 mg/L(公比：2.5)  
及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき3連
- 8) 試験液量： 1試験容器(1連)につき100 mL
- 9) 試験水温：  $23 \pm 2^\circ\text{C}$
- 10) 照 明： 4,000～5,000 lux (連続照明)
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)  
(暴露開始時、暴露終了時)

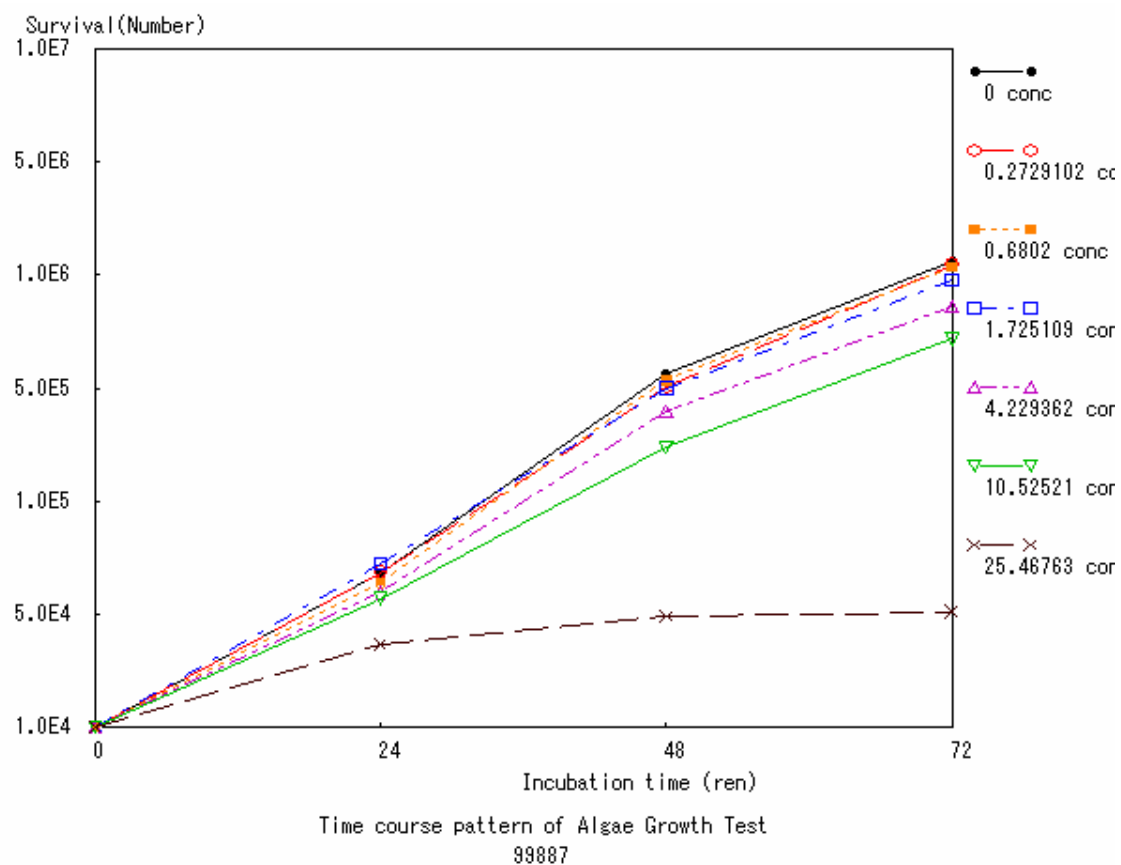
## 結 果

- 1) 生長曲線下の面積の比較による50%生長阻害濃度( $E_bC50$ )及び最大無作用濃度(NOEC)  
 $E_bC50(0-72h) = 7.55 \text{ mg/L}$  (95%信頼限界：3.94～14.5 mg/L)  
NOEC=0.768 mg/L
- 2) 生長速度の比較による50%生長阻害濃度( $E_rC50$ )及び最大無作用濃度(NOEC)  
 $E_rC50(24-48h) = 15.4 \text{ mg/L}$   
NOEC=4.80 mg/L  
 $E_rC50(24-72h) = 15.6 \text{ mg/L}$   
NOEC=4.80 mg/L

(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)

4-(1-メチルエチル)アニリン (Cas.99-88-7)

生長曲線



毒性値

・0-72hErC<sub>50</sub>:18 mg/L

・0-72hNOECr:0.68 mg/L

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題4-イソプロピルアニリンのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

92054

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：4-イソプロピルアニリン
- 2) 試験生物：オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数：20頭/試験区(1連につき5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間：48時間
- 5) 暴露方式：止水式
- 6) 試験濃度：100、31.6、10.0、3.16、1.00、0.316 mg/L(公比： $\sqrt{10}$ )及び  
対照区
- 7) 連数：1試験区につき4連
- 8) 試験液量：1試験容器(1連)につき200 mL
- 9) 試験水温：20±1℃
- 10) 照明：室内光、16時間明/8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析：高速液体クロマトグラフィー(HPLC)  
(暴露開始時、暴露終了時)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果  
24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=3.94 mg/L (95%信頼限界：2.56～5.83 mg/L)
- 2) 48時間暴露後の結果  
48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=1.49 mg/L (95%信頼限界：1.01～2.13 mg/L)  
最大無作用濃度(NOECi)=0.316 mg/L  
100%阻害最低濃度=100 mg/L  
(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)

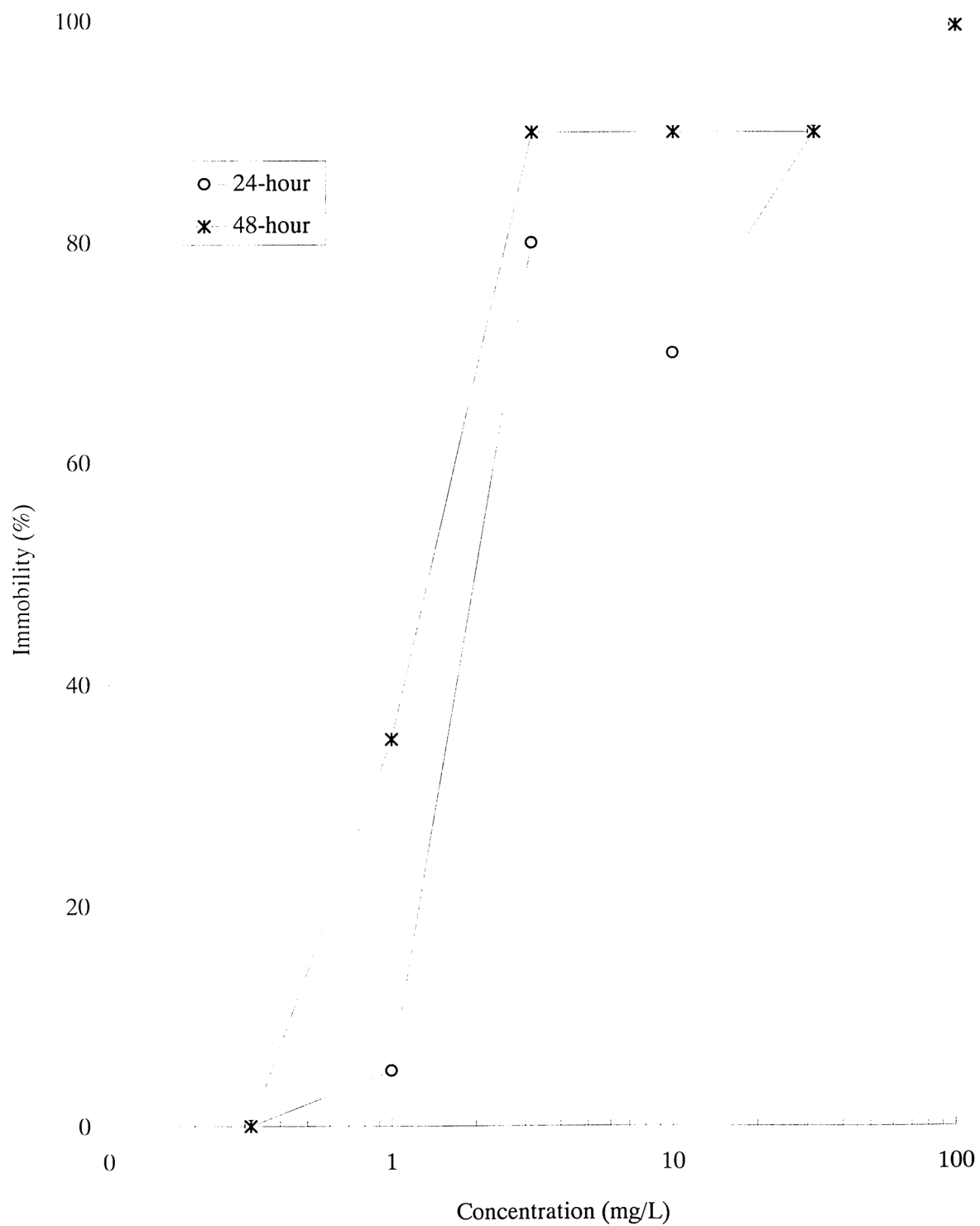


Figure 1. Concentration - toxicity curve of 4-isopropylaniline in *Daphnia magna* .